

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度第 1 回理事会議事録

日 時：平成 28 年 1 月 23 日（土）15:00～17:00

場 所：早稲田大学 理工キャンパス 5 5 号館N棟 1 階 第一会議室

出席者：

- ・理事(16名)：黒田一幸、八田珠郎、山崎淳司、河野元治、鈴木正哉、志々目正高、佐藤 努、
宮脇律郎、田村堅志、日比野俊行、上原元樹、亀島欣一、小暮敏博、千野裕之、
中川昌治、中戸晃之
- ・委任状(10名)：會澤純雄、伊藤健一、上原誠一郎、地下まゆみ、南條正巳、西浜脩二、
林 亜紀、福嶋喜章、松枝直人、皆瀬 慎
- ・監 事(2名)：高橋範行、月村勝宏
- ・理事以外の常務委員(6名)：岡田友彦、川俣 純、篠原也寸志、鈴木憲子、万福裕造、和田
信一郎
- ・事務局：土信田裕子

成立の確認：理事総数 27 名の過半数 14 名

出席理事 16 名、委任状提出理事 10 名、合計 26 名で理事会の開催は成立

審議事項

1. 平成 28 年度 8、9 月期の会計決算および会計監査報告

志々目会計委員より、平成 28 年度 8、9 月期会計決算についての説明が行われ、続いて高橋監事より、会計監査結果が報告された。これらについて審議した結果、一部修正のうえ承認された。なお、決算書については修正後の正式版を提出いただくこととした。

2. 平成 28 年度 10 月以降の事業計画

河野常務委員長及び各担当委員より、平成 28 年度事業計画書の各事業項目（1. 学術雑誌の編集と発行、2. 研究発表会・見学会等の開催、3. シンポジウム・セミナーの開催、4. 標準試料、5. ホームページ、6. 国際協力、7. 表彰、8. 研究促進、9. 他学会等との連絡・協力、10. 常務委員会及び理事会）についての説明が行われ、審議の結果、承認された。なお、事業計画書の記載内容等については今後も検討を行うこととした。

3. 平成 28 年度 10 月期以降の予算

志々目会計委員より、平成 28 年度 10 月期以降の予算について説明が行われ、審議の結果、一部修正のうえ承認された。なお、予算書については修正後の正式版を提出いただくこととした。

4. 平成 28 年度事業中間報告

河野常務委員長及び各担当委員より、平成 28 年度事業中間報告書の各事業項目（1. 学術雑誌の編集と発行、2. 研究発表会・見学会等の開催、3. シンポジウム・セミナーの開催、4. 標準試料、5. ホームページ、6. 国際協力、7. 表彰、8. 研究促進、9. 他学会等との連絡・

協力、10. 常務委員会及び理事会) について報告され、審議の結果、承認された。なお、Clay Science の 2015 年発行の Vol. 19, No. 4 については 2015 年に受理されている 2 編の論文で発行し、標準試料に追加するハイドロバイオタイト (JCSS5501) については試料の分析データの粘土科学への掲載と同時に頒布用リストに追加することが説明された。

5. 平成 28 年度会計中間報告

志々目会計委員より、平成 28 年度会計の中間報告が行われ、審議の結果、承認された。

6. 日本粘土学会規程等の廃止・変更・制定について

河野常務委員長より、日本粘土学会の一般社団法人への移行に伴う規程等の廃止及び変更と新たな規定の制定についての説明が行われ、次の規程等について一部修正のうえ承認された。

廃止する規定等：日本粘土学会会長評議員および会計監査役選挙規定、日本粘土学会名誉会員推挙規定」の廃止

変更する規定等：日本粘土学会学術振興基金規定、日本粘土学会標準粘土試料委員会規定、日本粘土学会 刊行物の著作権についての内規、日本粘土学会学術振興基金賞運営内規、学会賞等選考委員会内規、学会賞等運営内規、研究グループ内規、シニア会員細則、学生会員細則、名誉会員推挙細則、一般社団法人日本粘土学会会員規程、一般社団法人日本粘土学会役員選出規程

制定する規定等：一般社団法人日本粘土学会常務委員会規程、一般社団法人日本粘土学会旅費規程

なお、来年度からの常務委員会体制について、企画委員シンポジウム担当を廃止してシンポジウム・セミナー等の企画運営を担当する企画委員会（委員 5～6 名程度）を設置することが提案され認められた。また、企画委員標準粘土担当、企画委員ホームページ担当、国際協力委員を各々標準粘土試料委員長、広報委員、渉外委員に名称変更とすること、2 名の行事委員のうち 1 名を討論会実行委員長、前年度委員長を行事委員とすることとした。これらの変更内容を反映させた来年度施行の常務委員会規程(案)が示され、一部修正のうえ承認された。

7. 日本粘土学会筆頭副会長について

河野常務委員長より、日本粘土学会筆頭副会長として八田珠郎副会長が推薦され、審議の結果、承認された。

8. 粘土科学討論会

(1) 川俣行事委員より、第 59 回粘土科学討論会の会計決算が報告され、審議の結果、承認された。

(2) 和田行事委員より、第 60 回粘土科学討論会の実施計画が説明され、審議の結果、一部修正のうえ承認された。なお、学生非会員については参加登録料を 7,500 円とすることとした。

- (3) 日比野企画委員及び田村企画委員より、第60回粘土科学討論会シンポジウムについて、粘土の社会への貢献をテーマとして2部構成として開催を予定していることが報告され、審議の結果、承認された。なお、さらに具体的な講演内容等を検討するよう要請がなされた。
- (4) 河野常務委員長より、来年度の第61回粘土科学討論会について、開催地を富山大学とし、実行委員長を丸茂克美会員とすることが提案され、審議の結果、承認された。

9. その他

- (1) 篠原庶務委員より、学協会長会議において国際誌表紙に連合ロゴマークの掲載依頼があったことが報告され、審議の結果、当面は他学会等の状況を見ることとした。
- (2) 八田副会長（平成27年度学会賞等選考委員長）より、第59回粘土科学討論会での優秀講演賞について、優秀講演賞(口頭)受賞者：黒田義之さん（早稲田大）、優秀講演賞(ポスター)：延寿美里さん（九州大）及び殿田博志さん（山口大）を選考したことが説明され、審議の結果、承認された。

報告事項

1. 会員動向について

篠原庶務委員より、会員の入会及び退会状況が報告された。また、1月23日現在の会員数について、正会員311名、学生会員60名、シニア会員10名、名誉会員21名、海外会員17名、賛助会員29社であることが報告された。

2. 共催・協賛依頼について

篠原庶務委員より、協賛について、日本原子力研究機構、産業技術総合研究所中部センター、日本熱測定学会から各1件、計3件の依頼があったことが報告された。

3. 北川コレクションの展示について

宮脇企画委員より、平成28年6月25日から平成29年1月4日の期間、石川県立自然史資料館において故北川隆司教授（広島大学）が収集された鉱物資料「北川コレクション」の展示を行うことが報告された。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、会長及び監事がこれに記名押印する。

平成28年1月23日

一般社団法人日本粘土学会理事会

会 長 _____ (印)

監 事 _____ (印)

監 事 _____ (印)